



《募集テーマ》

飛騨高山の森に、まだない仕事をつくろう

～森・人・文化・観光をつなぎ、「飛騨高山だからできる」を一緒に生み出す3年間～

森を歩く。人と出会う。アイデアを形にする。
そのすべてが、飛騨高山の未来につながっていく。



受け入れ先（ともに活動する）団体：

NPO 法人 飛騨高山わらべうたの会

○ 受入団体より、協力隊員への応募を検討されている方へひとこと

あなたの挑戦が、地域の仕事になる。

飛騨高山の森には、まだ形になっていない可能性がいっぱい。

木工・観光・教育・子育てをつなぎ、ここにしかない体験と新しい価値を一緒に創りませんか？

決められた業務をこなすのではなく、地域と向き合い、自らのアイデアを形にする『プロデューサー』として。この活動があなたのキャリアになり、飛騨高山の新しい仕事になります。

地域の可能性を信じ、その価値を引き出す仲間をお待ちしています。

【令和9年度 高山市地域おこし協力隊員募集】

○ 団体の紹介

私たち NPO 法人 飛騨高山わらべうたの会 は『誰ひとり取り残さない地域ぐるみの子育て支援』を理念に、託児や子育て広場、イベントや困窮家庭支援を行っています。

令和6年度からは「ひだ木遊館木っすテラス」の運営を担い、新しい拠点づくりに挑戦しています。



ひだ木遊館木っすテラス



「松倉城跡」より高山市街地・北アルプスを望む

○ 活動の内容（おもなもの）

- ・高山の森を通じた各種団体等とを繋ぐコーディネート
- ・地域の資源を活かした新しい体験コンテンツなどの企画・運営の実施
- ・高山の森が持つ魅力の国内外へ情報発信
- ・未来に繋がる新しい仕事づくりに向けた取り組みの実施



ビオトープ造り



薪割り体験

《募集の概要》

募集テーマ	飛騨高山の森に、まだない仕事をつくろう ～ 森・人・文化・観光をつなぎ、「飛騨高山だからできる」 を一緒に生み出す 3 年間～
募集人員	1 名
活動拠点【常駐場所】 （活動地域）	高山市西之一色町【ひだ木遊館木っずテラス 内】 （高山市内全域で活動）
活動内容	《任期中共通の活動》 協力隊に託したい 4 つのミッション Mission 1 飛騨高山の森をつなぐ 飛騨の里周辺を歩き、木工房や観光施設、森林、地域団体などを訪ねながら、人と人をつなぐコーディネーターとして活動します。地域に眠る魅力や課題を見つけ、新しい連携を生み出します。 そして、「こんなことができれば面白い」というアイデアの種を集め、Web や SNS で情報発信していきます。 Mission 2 飛騨高山にまだない体験をつくる 地域の職人や事業者、子どもたち、観光客など、多様な人たちとともに、「飛騨高山だからこそ体験できる」木育・森林・文化・観光を組み合わせたイベントやプログラムを企画・運営します。 Mission 3 飛騨高山の魅力を世界へ届ける 増加する外国人観光客にも飛騨の木の文化を楽しんでもらえるよう、多言語対応や情報発信、体験コンテンツづくりに取り組みます。国内外へ飛騨高山の魅力を発信するアンバサダーとして活躍していただきます。 Mission 4 未来につながる仕事を育てる 地域資源を活かした木製品や木のおもちゃ、地域ならではの食や体験など、新しい商品やサービスづくりにも挑戦します。 任期終了後も地域に残る「飛騨高山にまだない仕事」を地域の皆さんとともに育てていきます。

《1 年ごとの取り組みロードマップ》

◆1 年目：「飛騨高山を知る」

まずは飛騨高山の暮らしや文化、人とのつながりを知ることから始まります。

地域を歩き、森へ入り、木工房や観光施設、地域団体を訪ねながら、多くの人との信頼関係を築きます。また、「ぎふ木育サポーター」などの資格取得にも取り組み、飛騨高山の森林や木育について理解を深めます。

地域資源の魅力や課題を自分の目で見つけ、「こんなことができたなら面白い」というアイデアの種を集め、Web や SNS で情報発信していく一年です。

◆2 年目：「飛騨高山を動かす」

1 年目に築いたつながりを活かし、いよいよプロジェクトを形にしていきます。

地域の職人や事業者、観光施設、教育機関などと連携しながら、木育や森林環境教育、観光を組み合わせた新しいイベントや体験プログラムを企画・運営します。

また、外国人観光客向けの情報発信や受入環境の充実、新たな商品や体験づくりにも挑戦し、地域に新しい風を吹き込みます。

◆3 年目：「飛騨高山に仕事を残す」

3 年間で生まれたつながりやプロジェクトを、地域に根づく仕組みへと育てていきます。

イベントや商品、体験プログラムが継続して地域で動き続けるよう、関係者とのネットワークをさらに広げるとともに、自身の定住・起業・就業も見据えながら、「飛騨高山にまだない仕事」を自らの仕事として育てていきます。

任期終了はゴールではありません。

飛騨高山で新しい挑戦を続けるスタートラインです。

【令和 9 年度 高山市地域おこし協力隊員募集】

	《取り組みの中での活動内容の割合》 ・デスクワーク（事務的な活動）： 4 割 ・フィールドワーク（外(現場)での活動）： 6 割
活動期間	1 年ごとに更新（最長 3 年間）
活動時間	・固定時間制 9:00～17:00（昼休憩 45 分） ・毎週金・土・日活動 ・月にプラス 2 日、当法人で活動する（合計 14 日） ＊活動スタイル 活動の基本は、地域へ出かけ、人と出会い、現場から学ぶことです。 当法人での活動は週のおよそ 3 分の 2 を目安とし、「ひだ木遊館木っずテラス」を拠点に、イベント企画や地域との打ち合わせ、施設での実践活動などに組み込みます。 着任当初は、飛騨の里周辺の魅力探し&情報発信を中心に活動しながら、高山市内の木工房、観光施設、森林・地域団体への視察訪問、ヒヤリングを通じて、高山の魅力の種を見つけて発信するのが、主な業務となります。 なお、活動時間は原則 9 時から 17 時を基本としますが、イベントや地域活動などに応じて柔軟に調整します。 「デスクで過ごす時間」よりも、「地域で過ごす時間」を大切にする 3 年間です。
募集対象 (こんな方を求めています)	私たちが求めているのは、決められた仕事をこなす人ではありません。 飛騨の自然や文化、人との出会いを楽しみながら、「こんなことができたら面白い！」を形にしていける人です。 経験や専門知識よりも、地域に飛び込み、自ら動き、挑戦を楽しめる気持ちを大切にしています。 例えば、こんな方を歓迎します。 ・人と話すこと、人をつなぐことが好きな方 ・地域を歩き、自分の目で魅力や課題を見つけられる方 ・イベントや企画を考えることが好きな方 ・SNS やデジタルツールを活用した情報発信に興味がある方

【令和 9 年度 高山市地域おこし協力隊員募集】

	・子どもや自然、木工、観光、ものづくりなどに関心がある方 ・失敗を恐れず、新しいことに挑戦してみたい方 ・将来、飛騨で暮らし、仕事をつくってみたいという思いのある方 必要な資格は、普通自動車運転免許と基本的なパソコン操作（Word・Excel 程度）です。 外国語が話せる方は歓迎しますが、必須ではありません。 協力隊員自身の得意なことや興味が、この地域の新しい可能性につながることを期待しています。
活動中での支援	地域おこし協力隊の 3 年間は、「働く」だけでなく、「飛騨高山で暮らす」ことを育てる時間でもあると私たちは考えています。 そのため、活動だけでなく、地域とのつながりづくりや日々の暮らしも含めて伴走します。 ・地域のキーパーソンや事業者との出会いをコーディネートします。 ・企画づくりや活動の相談を定期的に行い、「やってみたい」を一緒に形にします。 ・イベントや地域活動にはスタッフも一緒に参加し、安心して挑戦できる環境を整えます。 ・木育や森林、地域づくりなど、興味のある分野の研修や資格取得（例：ぎふ木育サポーターなど）も積極的に応援します。 ・SNS 発信や広報、プロジェクト運営など、実践を通してスキルアップできる機会をつくれます。 「困ったら相談できる人がいる。」 そんな安心感を大切にしながら、一人ひとりの挑戦を全力で応援します。 《待遇など》 私たちは、「高山に来てよかった」と思える暮らしづくりも大切にします。 住まい探しや生活に必要な情報提供はもちろん、地域の皆さんとも協力しながら、新しい暮らしをサポートします。

- ・住居探しや契約に関する相談・紹介
- ・活動や生活に必要な車両の確保に向けたサポート
- ・家具や家電など生活用品の情報提供や地域との橋渡し
- ・地域行事やコミュニティへの参加支援
- ・季節の野菜や地域ならではの「おすそ分け」など、人の温かさを感じられる暮らしのサポート

飛騨高山での暮らしそのものが、地域とのつながりを育む大切な時間になると考えています。

《任期終了後に向けた支援》

私たちが目指しているゴールは、「3 年間活動して終わり」ではありません。

協力隊員が飛騨高山で自分らしい仕事を見つけ、この地域で暮らし続けたいと思えることです。

任期中から協力隊員の「やりたいこと」や「得意なこと」を一緒に整理し、起業、就業、事業承継、複業など、多様な選択肢を地域の皆さんとともに考えていきます。

また、地域で築いたネットワークを活かし、企業や団体、職人、地域づくり団体などとのマッチングを積極的に支援します。

「飛騨高山にまだない仕事」を任期中に育て、それを任期終了後の自分の仕事へと発展させていくことも、このプロジェクトが目指す大きな成果の一つです。

そして何より、「この地域で暮らしたい」と思える人とのつながりを育みながら、飛騨高山での人生を楽しんでほしいと願っています。

私たちは、任期が終わっても、地域の仲間としてその挑戦を応援し続けます。

また、当法人の理事・事務局長の丸山学は、高山市起業セミナーの講師を長年務め、経営コンサルタントとして市内企業の商売繁盛のサポートを本業としています。協力隊の任期終了後の定着サポートの人材としては適任で、協力隊員の本件任務以外の相談にのったり、今後の事業計画を一緒に作るなど、定着を全力でサポートします。

【令和 9 年度 高山市地域おこし協力隊員募集】

問い合わせ先	◆高山市総合政策部地域政策課 電 話：0577-35-3183（担当：大門） e-mail：chiikiseisaku@city.takayama.lg.jp ◆NPO 法人 飛騨高山わらべうたの会 電 話：090-3245-1505 ※法人携帯（担当：岩塚） e-mail：hida_warabeuta@yahoo.co.jp ホームページ URL：https://hidawarabe.org
--------	--